

川内商工会議所 令和4年度経営発達支援事業 評価検討報告

日 時：令和5年5月12日（金）13時30分～

会 場：川内商工会議所 議員サロン

評価委員：向江隆行 委員（株式会社ヒーローズD 代表取締役（中小企業診断士））

伊勢正敏 委員（日本政策金融公庫川内支店 支店長兼国民生活事業統括）

山本豪太 委員（さつま中央司法書士事務所 司法書士）

※評価基準

5.よくできている 4.できている 3.ふつう 2.もう少し 1.できていない

I. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること

建設・製造・卸売・小売・サービス業の5産業7事業者について、景気観測調査を毎月実施した。

経済動向調査 84回（7事業者×12月）

※評 価

委員1	委員2	委員3	平均
3	4	4	3.6
(委員コメント) コロナの影響下において出来る調査はしっかり行われている。しかし絶対数の少なさは否めない。			

2. 経営状況の分析に関すること

税務相談や資金繰り相談、事業承継相談、各種補助金申請などを通じて得た財務データを分析した。また、専門家による講習会を開催し、経営状況の分析に取り組む小規模事業者の掘り起こしを行った。

(経営分析件数)

内 容	件 数
1. 金融関係	1 2 6 件
2. 税務関係	1 7 6 件
3. 補助金関係	1 0 件
4. 事業承継関係	2 1 件
合 計	3 3 3 件

※評 価

委員 1	委員 2	委員 3	平 均
5	5	5	5
(委員コメント) 数はしっかりこなせている。また相談の内容を掘り下げてヒアリングし、小規模事業者の課題対応につなげている。			

3. 事業計画策定支援に関すること

事業計画策定の重要性を説明、認識していただくことに努め、セミナーを開催するとともに、下記のとおり事業計画書の作成を支援した。

(事業計画作成支援件数)

内 容	件 数
1. 小規模事業者持続化補助金関連	4 件
2. 事業再構築補助金関連	1 件
3. コロナ融資関連	6 4 件
4. 事業承継関係	2 1 件
5. 創業融資関連	1 2 件
6. 創業支援事業補助金関連	4 件
7. 事業計画策定セミナー関連	2 6 件
合 計	1 3 2 件

※評 価

委員 1	委員 2	委員 3	平 均
5	5	5	5
(委員コメント) コロナの影響が出ている中においても事業計画の作成には力を入れている。また、丁寧な事業計画の作成を支援している。			

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること

事業計画策定に取り組んだ事業者に対し、施行状況の確認や問題点の抽出を行うことで、計画実行に向けて事業者と一体となって取り組んだ。

(事業計画策定後の実施支援件数)

内 容	件 数
1. 補助金関係	10件
2. 創業関係	12件
合 計	22件

※評 価

委員 1	委員 2	委員 3	平 均
4	4	4	4
(委員コメント) コロナ禍においてできる限りの支援は行われているが、計画に沿った実施支援を行ってほしい。			

5. 需要動向調査に関すること

統計データや業界紙等の情報を活用し、需要動向の収集・分析を行うと共に、巡回・窓口相談時に事業者への補足的な情報として実施した。

(需要動向調査の実施件数)

内 容	企業数	件 数
1. 経営指導員	(1) 巡回	132件
	(2) 窓口	1,108件
2. 経営支援員	(1) 巡回	23件
	(2) 窓口	423件

※評 価

委員 1	委員 2	委員 3	平 均
5	4	5	4.6
(委員コメント) 巡回型から窓口型へと支援形態が変化している。窓口への来訪が大きく増えていることから指導員と事業者の深いつながりが確認できた。			

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

一般社団法人鹿児島県商工会議所連合会主催『商工会議所ふるさと物産展』へ出店し、小規模事業者の販路開拓に取り組んだ。

(商工会議所ふるさと物産展実績)

内 容	件 数
1. 出店事業者数	10件
2. 合計売上高	175,066円

※評 価

委員1	委員2	委員3	平均
3	3	3	3
(委員コメント) Webの活用がされていないのでこれからの活用が望まれる。アフターコロナでの取り組みに期待したい。			

II. 地域経済の活性化に資する取組

経済復興とコロナ終息を祈願して3年ぶりに「川内川花火大会」を開催した。会場は5万人の観客で賑わい地域経済の復興と活性化に寄与した。また、新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた小売業等の事業者支援と地域の消費喚起を目的としてプレミアム付き商品券発行事業を実施。額面金額約5億2百万円の商品券を発行した。

※評 価

委員1	委員2	委員3	平均
5	5	4	4.6
(委員コメント) 花火大会を主催するなど地域活性化行事に尽力されている。			

Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組み

1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

- ・創業ネットワーク会議に参加（4回）し、行政及び市内各支援機関と情報交換を行い、効果的な創業者支援を行った。
- ・毎月第2・第3金曜日に北薩よろず相談窓口を設置し、鹿児島県よろず支援拠点と等情報交換と共同支援を行うことで支援スキルの向上を図った。
- ・中小企業支援に関する合同研修会に参加（2回）し、情報交換及び支援スキルの向上を図った。

※評価

委員 1	委員 2	委員 3	平均
5	5	5	5
(委員コメント) 他の支援機関と連携し、うまく事業者の支援を行う仕組みができています。			

2. 経営指導員等の資質向上に関すること

経営指導員等全員が、当所主催の講習会を全て受講することで支援資質の向上に努めた。その他日本商工会議所及び各関係団体が実施する各種研修会に参加した。

※評価

委員 1	委員 2	委員 3	平均
5	3	3	3.6
(委員コメント) 一般職員の支援スキルが向上していることは素晴らしいが、今後は、計画で定めた学習報告書の活用を期待したい。			

※総評

コロナ禍で事業者を取り巻く環境が激変した中で、計画に対しての実績値だけを見ると不足感はある。しかし、事業者のためにできることを考えた個別の取り組みの質を加味すると評価に値する。また、支援を通じて事業者との信頼関係が大幅に向上しているという強い自負が感じられる点は素晴らしい。今後も計画のブラッシュアップがなされて、関係機関と連携したよい支援を実施していただきたい。

